

ドビュッシーは ガムランに感激



音楽家のドビュッシー（1862～1918）は万博で公開された、ジャワのガムラン（インドネシアの伝統音楽と舞踊）の演奏を聞いて感激し、以後の作品に大きな影響を受けた。



西洋と東洋が出会った パリ万博

万博は世界の商品だけでなく、文化や人々の出会いの場所でもあった。とくに東洋のエキゾチックなイメージはヨーロッパの芸術や文化に大きな影響を与えた。

ピカソも観た マダム貞奴



アメリカやヨーロッパで公演していた川上音二郎一座がパリ万博に招かれた。パリでも川上貞奴の演技は大評判になった。当時18歳のピカソ（1881～1973）がそれを観て描いた貞奴のデッサンが残っている。



1900年パリで「若者と武士」を演じる川上音二郎一座（左から3人目が貞奴）
早稲田大学演劇博物館提供

ジャポニズムの 流行



パリ万博やウィーン万博で、日本の出品物が評判になった。五重塔や茶室などのパビリオンは万博が終わっても買い取られて残された。漆器、陶磁器などの工芸品は、イミテーションも作られるほどだった。マネやモネなど浮世絵の影響を受けた画家たちによって絵画の世界に大きな変化が起こった（印象派の誕生）。



マネ（1832～1883）作「エミール・ゾラの肖像」。ゾラ（1840～1902）は19世紀のフランスを代表する作家の一人。浮世絵や日本画が飾られた書斎からジャポニズムの影響がうかがわれる。
Musée d'Orsay, Paris



19世紀 パリ万博 関連 年表

- 1851 ロンドン万博
- 1853 ニューヨーク万博
- 1855 **パリ万博**
- 1859 ダーウィン「種の起源」発表
- 1861 アメリカ南北戦争始まる（～65）
- 1862 ロンドン万博
- 1867 **パリ万博**
- 1869 スエズ運河開通
- 1870 普仏戦争（～71）
- 1873 ウィーン万博
- 1876 ベル、電話を発明
- 1876 フィラデルフィア万博
- 1878 **パリ万博**
- 1879 エジソン、電球を発明
- 1889 **パリ万博**
- 1893 エジソン、活動写真発明
- 1893 シカゴ万博
- 1895 マルコーニ無線電信発明
- 1896 第1回オリンピック大会
- 1900 **パリ万博**
- 1853 船機にパリー東航
- 1855 江戸に大地震（安政の大地震）
- 1858 日本通商条約調印
- 1860 板門門外の交
- 1863 薩英戦争起こる
- 1867 徳川昭武らパリ万博出展
- 1868 明治維新
- 1872 新橋・横浜間、鉄道が完成
- 1877 西南の役起こる
- 1882 日本銀行開業
- 1889 東京急行線全線開通
- 1889 北里柴三郎細菌風血清療法発見
- 1894 日清戦争始まる（～95）
- 1897 志賀美濃美術展覧会

